

川崎市立菅小学校 映像や音声を伴うオンライン利用 運用ルール

1 目的

本アカウントでは、さまざまな手法を用いて、映像や音声の配信を伴う各種オンラインサービスを活用し、情報を視覚的に分かりやすく発信することで、児童生徒のより良い学びを実現することを目的としています。

2 映像や音声を伴うオンライン利用の運用について

(1) アカウント

川崎市が貸与する Google Work Space for Education アカウント

(2) 主催者

校長

(3) 実施内容

ア 校長の承認後に実施するものとする。

イ 実施の内容は、教育活動に準じるものとする。

(4) 運用管理

運用状況を随時把握し、適正な管理を行うと共に、総合教育センターに内容等を報告する。

(5) 運用方法

ア 映像や音声を伴うオンライン利用による教育活動について、学校長の責任において「令和3年度教育のオンライン利用に伴う情報セキュリティに関するガイドライン」を満たしていることなどを確認の上、実施する。

イ 映像や音声を伴うオンライン利用による会議の開催に伴う作業については、原則として、校内のパソコンで行う。

ウ 不特定多数の参加を防ぐため「待機室」や「限定公開」等、各アプリケーション独自のセキュリティ対策機能を有効化する。教員間で研修を目的とした映像や音声を伴う教材の共有の際には「YouTube」を利用しない。

(6) 関係規定等

映像や音声を伴うオンライン利用にあたっては、「令和3年度教育のオンライン利用に伴う情報セキュリティに関するガイドライン」を遵守する。

また、情報セキュリティについては、川崎市情報セキュリティ基本方針に関する規定及び川崎市情報セキュリティ基準に則し十分に配慮する。